

1・2年 ER（総合的な学習の時間） 成果発表会

～試行錯誤の先に見つけた 「次の一歩」

令和8年2月4日（水）

・約1年に及ぶER（総合的な学習の時間）での探究学習の成果発表会を開催しました。生徒たちは自ら問いを立て、情報の収集や解決策の模索に粘り強く取り組んできました。

・発表後の振り返りでは、「情報の客観性が足りなかった。次は校外に出て、幅広い年代の方へインタビューに挑戦したい」といった、自らの課題を冷静に捉える頼もしい姿勢が見られました。

・計画通りにいかず、何度も軌道修正を重ねた「過程」こそが、これからの社会を生きる力となります。今回の発表をゴールではなく新たな学びのスタートラインとし、この経験を次なる挑戦の原動力にしてほしいと願っています。

